

自治連第15 ブロック地域合同防災講演会

「学校の防災活動と避難所運営」～いざという時の心構えと訓練～

11月3日、自治連第15 ブロック地域合同防災事業第3部として防災講演会を開催しました。

講師は、武蔵野小学校の校長先生にお願いし、演題は、「学校の防災活動と避難所運営」で、76名の方が参加されました。

内容は、武蔵野小学校における防災活動として、533人の子供の命をまもるための、学校防災計画、予防管理対策、自衛消防活動、教職員の防災教育・訓練や、避難訓練を実施していることなど丁寧な説明がありました。

子供たちの合い言葉

おさない かけない しゃべらない もどらない
のやくそく「お・か・し・も」



また、昭島市避難所運営マニュアルの説明もあり、いろいろな課題についても提起されました。

参加者からのアンケートでは、・学校の防災活動が良くわかった・学校と自治会と住民の日常の付き合いが大切と感じた・中身が濃くてよかったです・もっと時間が欲しかった・小学校の避難所としての重要性を知ったなどたくさんの貴重なご意見をいただき、来年度への期待を感じることができました。



なお、避難所運営マニュアルについては、より実際に即した内容とするため、昭島市自治会連合会が関係団体・部署と連携して平成27年度に「学校別避難所運営マニュアル」作成と「学校別避難所運営委員会」設置を目指して活動することになっています。